

生徒対象救急講習会を開催しました

令和3年8月3日（火）、本校運動部の代表が、応急手当の重要性を意識し、自主救護能力を向上させるため、小千谷消防署員（五十嵐隊員、星野隊員）より救命救急を習いました。

講習では心肺蘇生（胸骨圧迫、AED）を中心に、新型コロナウイルス感染防止も考慮した方法の説明を受け、その後の実習では緊張しながらも一人ひとりが本番さながらに真剣に取り組んでいました。

また、講習の最後には消防署員の方より「皆さんの勇気によって助けられる命がある」とお聞きし、社会貢献の心構えも教わりました。

各部の代表は、それぞれの部活動で習ったことを他の部員に伝えていきます。



全体説明



個人実習